

〈2024 年 9 月～2025 年 3 月実施〉

生命保険専門課程試験

試験問題【フォーム A】

● 注 意 事 項

1. 試験時間は 80 分です。
2. 試験問題は、全部で 49 問あります。《100 点満点》
問題 1 から 12 は、正しいものを 1 つ選ぶ問題《各 2.5 点：30 点満点》
問題 13 から 24 は、誤っているものを 1 つ選ぶ問題《各 2.5 点：30 点満点》
問題 25 から 39 は、語群の中から最も適切なもの（数値・語句）を選ぶ問題《各 2 点：30 点満点》
問題 40 から 49 は、正誤を選ぶ問題《各 1 点：10 点満点》

業界共通教育課程試験等のテキストおよび試験問題の取扱方針について

- ・業界共通教育課程試験、生命保険講座試験および継続教育制度（以下、業界共通教育課程試験等という）のテキストおよび試験問題（過去問題を含む）の著作権は、生命保険協会に属します。
- ・テキストおよび試験問題（過去問題を含む）は業界共通教育課程試験等の教育および受験の目的にのみ利用するものとします。
- ・テキストおよび試験問題（過去問題を含む）の一部または全部を無断で複写・複製・転載・頒布・販売すること、ならびに磁気または光記録媒体、コンピューターネットワーク上等へ入力することは、法律で認められた場合を除き固く禁じます。なお、生命保険協会が許可した場合または法律で認められた場合であっても、当該行為により生じた結果について、生命保険協会は故意または重大な過失がある場合を除き一切の責任は負わないものとします。

一般社団法人 生命保険協会

〔 1 〕 生命保険の基本型とその他の分類

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 生命保険の基本型の1つである死亡保険は、被保険者が死亡したときにだけ保険金が支払われる保険です。生存保険は、被保険者が一定期間生存したときにだけ保険金が支払われる保険です。

イ. 死亡保険と生存保険を組み合わせた保険が生死混合保険です。養老保険、定期保険特約付養老保険が代表的なものです。

ウ. その他の分類としては、契約時に定めた死亡保険金額や満期保険金額などが保証されている定額保険と、特別勘定資産の運用実績によりその金額が変動する変額保険（変額個人年金保険を含む）があります。変額保険は、運用リスクを契約者自身が負うという独立性の原則をもとにしています。

エ. 人の生死以外の病気やけがを主な保険事故とする医療保険や傷害保険等はいわゆる「第二分野の保険」といわれ、生命保険会社も損害保険会社も取り扱うことができる保険です。

〔 2 〕 保険料の仕組み

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 生命表には、国民生命表と経験生命表があり、現在、生命保険会社では、経験生命表である「生保標準生命表 2018」等を保険料算定の基礎として使用しています。

イ. 生命表から、各年齢者が今後平均して何年間生存できるかがわかります。この年数を平均寿命といい、0歳の平均寿命を平均余命と呼んでいます。

ウ. 予定利率を低く見込めばそれだけ保険料を安くすることができますが、いったん定めた予定利率はその契約が終了するまで維持されなくてはなりません。したがって、予定利率は安全性、確実性を見込んで決められています。

エ. 契約者が生命保険会社へ払い込む保険料は、①保険金を支払うための財源となる付加保険料、②生命保険会社が保険事業を維持・管理していくために必要な費用としての純保険料の2つの部分から成り立っています。

〔 3 〕 剰余金と配当金

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 相互会社の場合、定款・約款で、剰余金の全額を社員配当準備金に繰り入れ、これを財源として契約者に対し配当金を支払うことを定めています。

イ. 配当金は、3つの予定率にもとづいて預かった保険料を実際にかかった保険料と精算して契約者の実質負担を増やすという役割をもつものです。

ウ. 個々の契約に還元する配当金の額は、性別、契約年齢、経過年数、保険金額などによってそれぞれ違いがありますが、保険種類、払込方法（回数）による違いはありません。

エ. 長期継続契約については、通常配当の他に特別配当を支払うことがあります。

〔 4 〕 約款とご契約のしおり

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 生命保険会社は保険契約者ごとに契約の内容を定めた約款を作成して、すべての契約者が公平な条件で契約できるようにしています。

イ. 約款は、生命保険契約にとってたいへん重要なものであるため、その作成や改正にあたっては、法務大臣の認可を受けることになっています。

ウ. 約款は、生命保険契約の内容を正確に表現する必要があるため、どうしても複雑で難しくなりがちです。そこで、約款の中から契約者にとって特に大切な部分を抜き出し、平易に解説した「ご契約のしおり」を作成しています。

エ. お客さまに契約内容の説明を行う際には、お客さまにとって利益となることだけ理解していただくよう説明する必要があります。

〔 5 〕告知義務

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 告知の方法は、生命保険会社が告知を求めた事項について、告知義務者自身で告知書（告知欄）にありのままを記入していただきます。なお、生命保険募集人が口頭で告知を受けた場合でも、生命保険会社が告知を受けたことになります。

イ. 契約が契約日（または復活日）から1年を超えて有効に継続した場合、生命保険会社は告知義務違反を理由に保険契約を解除することはできません（解除権消滅）。

ウ. 生命保険会社は、告知義務違反による解除の原因を知ってから1カ月以内であれば保険契約を解除することができます。

エ. 告知義務違反によって保険契約を解除した場合、生命保険会社は解約返戻金があっても支払いません。

〔 6 〕「死亡保険金」を支払わない場合

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 被保険者が自殺したときは、契約日または復活日からの期間を問わず、いかなる場合でも「死亡保険金」は支払われません。

イ. 死亡保険金受取人が故意に被保険者を死亡させたときは、「死亡保険金」は支払われません。ただし、受取人が複数の場合で、被保険者の殺害に全く無関係な受取人に対しては、その人の受け取るべき割合の「死亡保険金」が支払われます。

ウ. 契約者が過失によって被保険者を死亡させたときは、「死亡保険金」は支払われません。

エ. 被保険者が戦争その他の変乱によって死亡したときは、保険の計算基礎に及ぼす影響が少ないと生命保険会社が認めた場合でも、「死亡保険金」は一切支払われません。

〔 7 〕 保険料の払い込みと契約の失効・復活

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 契約当日が6月末日の年払契約の場合、7月末日までに保険料の払い込みがなければ契約は失効します。

イ. いったん失効した契約でも、失効してから所定の期間内（通常は3年以内）で、被保険者の健康状態に異常がなければ、所定の手続きをとり、契約の効力を元に戻すことができます。これを復活といいます。

ウ. 失効していても、復活可能期間内に支払事由に相当する事故が発生した場合は、生命保険会社は失効期間中の未払込保険料（延滞保険料）を差し引いて、保険金を支払います。

エ. 契約申込みの時に告知（診査）しているので、復活する際にあらためて告知する必要はありません。未払込保険料（延滞保険料）を払い込めば、自動的に生命保険会社の承諾が得られます。

〔 8 〕 契約を有効に続けるための方法

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 一時的に保険料の払い込みが困難になったとき、保険料を生命保険会社が自動的に立て替えて、契約を有効に継続させる「（自動）振替貸付」があります。立て替える金額は、その契約の約款上の責任準備金の範囲内です。

イ. 途中から保険料を支払わずに契約を有効に続けたいとき、保険料の払い込みを中止して、そのときの解約返戻金をもとに、元の契約の保険期間を変えないで、元の契約と同じ種類の保険もしくは一時払の定期保険に変更する「払済保険」があります。

ウ. 途中から保険料を支払わずに契約を有効に続けたいとき、保険料の払い込みを中止して、そのときの解約返戻金をもとに、元の契約の保険金額を変えないで保険期間を定め、一時払の養老保険に変更する方法があります。

エ. 保険料の負担を軽くしたいとき、生命保険会社が定めた範囲内で、保険金額を減らす「保険金の減額」があります。この場合、減額部分は解約されたものとして取り扱い、解約返戻金があれば払い戻します。

〔 9 〕 契約者貸付

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 契約者は通常、既払込保険料総額の一定範囲内で、生命保険会社から貸付を受けることができます。

イ. 貸付金については、生命保険会社の定める利率で利息をいただくことになっており、この利率は年3回見直すことになっています。

ウ. 保険会社は、将来の保険金などの支払いに備えるためや、契約者配当の財源とするために資産を効率的に運用する必要があり、契約者に対する貸付もその運用の一部です。

エ. 契約者貸付を受けた契約は、契約者貸付を受けていない契約よりも配当金が少なくなります。

〔 10 〕 配当金の支払方法

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 配当金の支払方法には、積立（据置）方法などがありますが、どの方法で受け取るかは初回の配当金受取時に決めます。ただし、保険種類によっては支払方法があらかじめ決められており、選択できない場合があります。

イ. 現金支払方法とは、配当金を保険料から差し引いて支払う方法です。

ウ. 積立（据置）方法とは、配当金に利息をつけて積み立てておき、保険金を支払うとき、または契約者から請求があったときに支払う方法です。積み立てた配当金は複利で運用します。

エ. 相殺方法とは、配当金を現金で支払う方法です。

〔 11 〕 契約の選択

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 契約の選択とは、契約希望者が生命保険会社を選別し、契約の申込みにあたって、保険料率、保険金額、保険種類などの契約条件を選択することです。

イ. 契約の選択の基準となるものは、①身体上の危険、②経営上の危険、③道徳上の危険（モラルリスク）の3つの危険です。

ウ. 私たち生命保険募集人は、被保険者および契約者に必ず面接し、本人であることを必ず確認しますが、契約の選択に必要な情報について、ありのままを生命保険会社へ報告する必要はありません。

エ. 特別条件付契約とは、一定の危険の範囲を超えているが、その危険の性格や度合いに応じて「保険料の割増」や「保険金の削減」、「特定の疾病や部位の不担保」などの特別条件をつけて引き受ける契約をいいます。

〔 12 〕 保険業法

次の文章のうち、正しいものを1つ選んでください。

ア. 生命保険の募集を行う者は、所定の教育・研修を受け、法務大臣の登録を受ける必要があり、登録を受けていない者は保険募集を行うことができません。

イ. 保険募集を行う際には、お客さまに対して、生命保険募集人の所属生命保険会社等、生命保険募集人の商号・名称または氏名の他に、保険契約締結に関して「媒介」をするのか、「代理」をするのかを明示しなければなりません。

ウ. 保険契約締結に関して「媒介」をする場合は、生命保険募集人が承諾すればその契約が成立し、その効果が生命保険会社に帰属することになります。

エ. 保険契約締結に関して「代理」をする場合は、生命保険募集人は契約申込みの勧誘ができるだけで、契約の成立には生命保険会社の承諾を必要とします。

＜ここからは、誤っているものを1つ選ぶ問題です。＞

〔 13 〕「犯罪による収益の移転防止に関する法律(犯罪収益移転防止法)」による取引時確認

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 生命保険契約の締結、契約者貸付、契約者変更、満期保険金・年金・解約返戻金の支払い等の取引発生時や、100 万円超の大口現金取引時等に取引時確認が必要となります。

イ. お客さまが個人の場合、お客さまに運転免許証、各種健康保険証や年金手帳等、マイナンバーカード（個人番号カード）、印鑑登録証明書などの公的証明書を提示または送付いただき、氏名・生年月日・住居の確認をします。

ウ. お客さまが法人の場合、法人の名称・本店等の所在地・事業内容等と、実際に手続きをする担当者本人の双方の確認が必要です。法人の確認は、原則、登記事項証明書や印鑑登録証明書等の提示または送付により行います。

エ. お客さまが代理人を利用する場合、お客さまと実際に手続きをする担当者（代理人）本人の双方の確認が必要です。

〔 14 〕 保険法

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 保険法では、商法では規定していなかった、傷害疾病保険などの第三分野の保険契約に関する規定が設けられました。

イ. 告知義務に関して、商法では、保険会社が質問したことだけに答えればよいという義務（質問応答義務）と規定されていたのに対し、保険法では、告知する事項を契約者等が判断して告知する義務（自発的申告義務）に変更されました。

ウ. 保険法には、告知義務に関する規定の変更に加え、保険契約の解除の取り扱い、保険金等の支払いに関する保険会社の義務などについても規定されています。

エ. 保険法は、各種共済も対象に含めています。

〔 15 〕「適切な保険金・給付金等の支払い」に関するお客さま対応と留意点

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. お客さまには保険金・給付金等が支払われない場合があること（重要事項）を、勧誘時から「ご契約のしおり一定款・約款」などで説明のうえ、理解いただくことが必要です。

イ. 日常の定期訪問活動により、支払事例等の情報提供をしながらお客さまに理解を深めていただくと同時に、保険事故が起こったときにお客さまが迅速に対応できるよう、すぐに行動できる手続き窓口等の連絡先をしっかりとお伝えしておくことが必要です。

ウ. 保険事故発生の連絡を受けた場合、契約内容を正確に把握したうえで、お客さまに開示していただける範囲の保険事故の内容を確認し、金融庁の定めた「保険金・給付金等の請求受付に関するルール」にしたがって適切に対応することが必要です。

エ. 支払可否の判断、支払金額や支払時期については、請求書類や診断書の内容によって決められるため、安易に回答せず、生命保険会社のしかるべき専門の担当者や担当部門に確認することが必要です。

〔 16 〕 J A 共済

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. J A 共済の生命共済は、原則として農業協同組合（J A）の組合員およびその家族を対象として、農林水産省の監督のもとに事業を運営しています。

イ. J A 共済の生命共済は、個人向けに、養老生命共済、終身共済、定期生命共済、こども共済などがあり、他に、がん共済、医療共済、介護共済、生活障害共済および特定重度疾病共済があります。

ウ. J A 共済の生命共済には、団体向けに団体定期生命共済などもあります。

エ. J A 共済の養老生命共済・終身共済・定期生命共済の最高限度額は、通算して10億円、こども共済は1,000万円、医療共済は10万円（1回の入院）となっています。

〔 17 〕 労働者共済、各都道府県民共済

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. こくみん共済 coop〈全労済〉（全国労働者共済生活協同組合連合会）では、金融庁の監督のもと、各種共済事業を行っており、代表的なものは「こくみん共済」です。

イ. 「こくみん共済」の総合タイプの掛金は、年齢・性別に関係なく一律のものがあり、1年更新の掛け捨てですが、毎年の決算で剰余が出れば、原則として割戻金として返されます。

ウ. 全国生協連（全国生活協同組合連合会）では、厚生労働省の監督のもと、各都道府県民共済が組合員を対象として普及推進を行っています。

エ. 各都道府県民共済の「生命共済」は、指定金融機関の窓口などで、告知扱（無診査）で加入することができ、掛金は口座振替で払い込みます。

〔 18 〕 少額短期保険

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 少額短期保険業者は、生命保険も損害保険も取り扱えます。

イ. 少額短期保険業者が、生命保険の商品で取り扱えるのは、死亡保険・医療保険とも保険期間は2年以内です。

ウ. 少額短期保険業者が、生命保険の商品で取り扱えるのは、死亡保険・医療保険とも保険金額は1人の被保険者について、一定の範囲内であり、かつ、総額1,000万円以下（複数契約合算）となっています。

エ. 少額短期保険業者には、生命保険契約者保護機構等の公的セーフティネットはありません。

〔 19 〕 損害保険業界とその主な商品

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 損害保険には、人に関する保険として、所得補償保険や傷害保険、介護保険があります。

イ. 損害保険は通常、事故による現実の損害額だけが、契約金額の範囲内で支払われるのが特徴です（実損てん補）。

ウ. 傷害保険の主なものには、普通傷害保険、交通事故傷害保険などがあります。また、旅行中の各種のリスクを補償する保険として、海外旅行保険などもあります。

エ. 傷害保険と生命保険の「傷害特約」「災害入院特約」では、死亡保険金の支払事由や、後遺障害保険金の支払割合、入院保険金の免責期間などが同一となっています。

〔 20 〕 銀行預金の種類

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 貯蓄預金には、預金残高に応じて金利が変わるタイプと、預金残高が一定額以上ある場合に普通預金より高い金利がつくタイプがあります。

イ. 当座預金は、主として小切手や手形の支払資金となるもので、主に商工業者の営業資金の出し入れに使われます。

ウ. 通知預金は、まとまった資金を短期間預けるための預金で、引き出し希望の2日以上前に引き出しの通知（連絡）を銀行にする必要があります。

エ. 外貨預金（外貨建て定期預金）は、ドル、ユーロなどの外貨建ての定期預金で、利息も外貨で支払われ、外貨ベースで元本が保証されており、為替リスクはありません。

〔 21 〕 個人向け融資（ローン）の種類

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 個人向け融資（ローン）には、資金使途（資金の使いみち）が限定された目的別ローンと、資金使途が自由なフリーローンがあります。

イ. 個人向け融資（ローン）は、担保の有無によって有担保ローンと無担保ローンに分けられます。

ウ. 目的別ローンとフリーローンを比較すると、一般に目的別ローンの方が融資限度額は小さく、金利は高くなります。

エ. 一般に、有担保ローンは無担保ローンに比べ融資限度額は大きくなり、金利は低くなります。

〔 22 〕 信託銀行の業務・商品

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 信託銀行は、企業の設備投資を中心に、長期資金の需要に応える中で発展してきました。その機能は、大きく「金融」と「財務管理」に分けられます。

イ. 金銭信託は、信託金を貸付や有価証券などで運用し、その収益と元本を信託契約終了時に金銭の形態でお客さまに返還します。

ウ. 信託銀行は、遺言書の保管から財産に関する遺言の執行までを行う遺言信託に加え、相続財産目録の作成や遺産分割手続き等を行う遺産整理業務まで幅広くかかわっています。

エ. 信託銀行は、不動産の信託業務は行っていますが、不動産の売買・仲介、鑑定評価、コンサルティングサービスなどの業務は取り扱っていません。

〔 23 〕 投資信託

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 投資信託は、「小口購入」「分散投資」「専門家運用」の3つの特徴により個人投資家の有価証券への投資を容易にしています。

イ. 公社債投資信託は、公社債を80%以上、株式を20%未満まで投資対象とするもので、安定した収益をあげることができますが、元本割れの危険性はかなり大きいといえます。

ウ. 「MR F（マネー・リザーブ・ファンド）」は、公社債投資信託の一種です。

エ. 株式投資信託は、約款上、株式を組み入れることができる投資信託で、運用次第では高収益が期待できますが、反面元本割れの危険性も大きいといえます。通常は一定枠の公社債などを組み入れることにより運用リスクを分散する方法がとられています。

〔 24 〕 確定拠出年金

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 確定拠出年金では、加入者自身が掛金の運用方法を選択しますが、将来受け取ることができる年金額はあらかじめ決まっています。

イ. 確定拠出年金には、企業が従業員のために掛金を払う「企業型」と、加入者自身が掛金を払う「個人型」があります。

ウ. 「企業型」の場合、加入者が運用商品として、株式などのリスクの高い商品を選択すると、運用結果によっては元本割れの可能性があります。企業は掛金の負担だけで元本を補てんする義務はありません。

エ. 確定拠出年金の掛金については、企業が支払った場合は全額損金算入、個人が支払った場合は全額が所得控除（小規模企業共済等掛金控除）の対象になります。

<ここからは、文中に入る最も適切なもの（数値・語句）を選ぶ問題です。>

【社会保障制度】

文中の空欄【 25 】～【 29 】に入る最も適切なものを選んでください。

社会保障制度は、【 25 】手段として重要な位置を占めていますが、その給付水準は必ずしも個々の 経済的ニーズを満たしているとはいえません。このため、社会保障制度とのかかわり合いのもとに【 26 】による【 25 】を進める必要性が増しています。

社会保障制度は、病気、老齢、死亡、出産、けが、【 27 】、介護、貧困などの場合に、【 28 】や地方公共団体などが一定水準の保障を行うものですが、大別すると、社会保険制度、【 29 】制度、社会扶助制度、社会福祉制度などがあります。

語群

ア. 失業

イ. 就学

ウ. 経済準備

エ. 損失補てん

オ. 企業

カ. 国

キ. 公的扶助

ク. 公的補佐

ケ. 弔慰金

コ. 自助努力

〔総合福祉団体定期保険〕

文中の空欄〔 30 〕～〔 34 〕に入る最も適切なものを選んでください。

1. 総合福祉団体定期保険は、〔 30 〕なので加入手続きが簡単です（ただし、加入に際しては、被保険者の同意が必要です）。また、業務上・業務外を問わず、死亡・高度障害になった場合は保険金を支払います。

なお、保険料はその年度の死亡保険料と〔 31 〕保険料だけで計算されますが、一括して販売し管理されるため、〔 31 〕保険料は少なくてすみ、個人保険に比べて割安になっています。

さらに、企業が負担した保険料は、原則として〔 32 〕が損金算入（個人事業主は必要経費算入）でき、しかも従業員に対する給与所得としての課税ありません。

2. 総合福祉団体定期保険のヒューマン・ヴァリュー特約は、従業員等の死亡または高度障害に伴い企業が負担する諸費用（代替雇用者採用・育成費等）を保障するための特約で、〔 33 〕が保険金を受け取ります。

3. 総合福祉団体定期保険の災害総合保障特約は、企業の〔 34 〕にもとづいて、従業員等が不慮の事故により身体に障害を受けた場合、または傷害の治療を目的として入院した場合に給付金を支払う特約です。

語群

ア. 生存

イ. 付加

ウ. 企業（団体）

エ. 被保険者の家族

オ. 告知扱

カ. 告知が不要

キ. 倫理規程

ク. 福利厚生規程

ケ. 全額

コ. 半額

〔遺族生活資金と老後生活資金〕

文中の空欄【 35 】～【 39 】に入る最も適切なものを選んでください。

＜条件＞

1. 現在の家族構成は、夫 40 歳・妻 35 歳・長男 8 歳・次男 4 歳。
2. 一家の働き手は世帯主である夫、妻は専業主婦。
3. 現在の月間生活費は 40 万円。
4. 末子の大学卒業年齢は 22 歳。
5. 夫が死亡した場合、「家族の月間生活費」は現在の月間生活費の 7 割、「妻の月間生活費」は現在の月間生活費の 5 割。
6. 夫の定年退職は 60 歳。
7. 夫が定年退職した後の「夫婦の月間老後生活費」は現在の月間生活費の 7 割、「妻の月間老後生活費」は現在の月間生活費の 5 割。
8. 平均余命は下表の数値を使用。

＜平均余命＞（令和 4 年「簡易生命表」より）

年齢	男	女	年齢	男	女	年齢	男	女
50 歳	33 年	38 年	60 歳	24 年	29 年	70 歳	16 年	20 年
51	32	37	61	23	28	71	15	19
52	31	36	62	22	27	72	14	18
53	30	35	63	21	26	73	13	17
54	29	34	64	20	25	74	13	16
55	28	33	65	19	24	75	12	16
56	27	33	66	19	23	76	11	15
57	26	32	67	18	23	77	11	14
58	25	31	68	17	22	78	10	13
59	24	30	69	16	21	79	9	12

〔遺族生活資金〕

1. 夫が死亡した場合の「家族の生活資金」は【 35 】万円です。
2. 末子が独立後の「妻の生活資金」は【 36 】万円です。
3. 遺族生活資金は、上記【 35 】万円と【 36 】万円の合計金額となります。

〔老後生活資金〕

4. 夫が定年退職した後の「夫婦の老後生活資金」は【 37 】万円です。
5. 夫が定年退職時の平均余命で死亡した場合、以後の「妻の老後生活資金」は【 38 】万円です。
6. 老後生活資金（合計額）は【 39 】万円となります。

語群

ア. 2,880

イ. 2,640

ウ. 5,712

エ. 6,048

オ. 7,728

カ. 8,064

キ. 8,160

ク. 8,400

ケ. 10,608

コ. 10,944

<ここからは、正誤を選ぶ問題です。>

〔 40 〕 解約

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約者の申し出により、以後の契約の継続を打ち切ることを解約といいます。解約すると、契約はその時点で消滅し、生命保険会社は返還すべき金額があればこれを解約返戻金として契約者に払い戻しますが、通常の場合、その金額は払い込んだ保険料合計額より少なくなります。

正

誤

〔 41 〕 契約転換制度

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

「契約転換制度」を利用する際の保険料は、転換前契約の契約年齢、保険料率により計算されるため、保険料が高くなることはありません。

正

誤

〔 42 〕 特約

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

特約は、単独で契約することはできず、また種類によっては、他の特約とあわせて契約しなければならないものもあります。

正

誤

〔 43 〕 契約内容登録制度

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険協会では、隣接業界との間において契約内容を相互に照会するために、「契約内容照会制度」を管理・運営しています。

正

誤

〔 44 〕 消費者契約法

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

「消費者契約法」では、事業者の不適切な勧誘方法によって、お客さまが誤認または困惑して締結した契約については、所定の期間内であれば、その契約の申込みまたはその承諾の意思表示を取り消すことができる旨を定めています。契約の取消し等ができるのは、お客さまが誤認に気がついたときや困惑の状況から解放されたときなどから原則 1 年以内で、契約締結時から原則 5 年以内となります。

正

誤

〔 45 〕 個人情報保護法

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

「個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）」により個人情報取扱事業者に課せられた義務は、大きく分けて、①個人情報の取得・利用時の義務、②個人情報を適切・安全に管理する義務、③本人からの求めに対応する義務の3つが挙げられます。

正

誤

〔 46 〕 解約手続きの留意点

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

解約手続き時には、解約の意思確認をしながら、契約者本人による請求書への自署・押印と必要書類が完備されているかを確認する必要があります。

正

誤

〔 47 〕 債券

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

債券には、買入れるときに利子を前取りする「利付債」と、一定の利子が一定の期日に支払われる「割引債」があります。

正

誤

〔 48 〕 株式投資

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

株式投資による利殖としては、株主としての権利にもとづく「利益配当」と株価の値上がりにもとづく「売却益」の確保があります。

正

誤

〔 49 〕 経営者保険

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

経営者保険の主な契約形態は、契約者＝企業（団体）、被保険者＝役員および幹部従業員、受取人＝役員および幹部従業員の遺族となっています。

正

誤
